進捗報告（実行団体）

● 提　出　日 ：2022 年　10 月　20 日
● 事　業　名 ：誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる良質な支援付き住居施設の建設とその住居施設で働くスタッフ等の人材育成事業
● 資金分配団体 ：公益財団法人パブリックリソース財団
● 実 行 団 体 ：特定非営利活動法人ワンファミリー仙台

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況＊
一人暮らしが困難な生活困窮者等が、安心・安定して暮らせる住まいを得る	日常生活支援住居施設の利用者数	30	2023 年 3 月	13 名（2022.9.30 時点） すでに退去したかたが 5 名おり、2022 年 9 月 30 日時点の入居者は 8 名。そのうち重点的要支援者は 2 名（要介護、精神障害）であるが、3 名について介護保険サービス利用の手続きを進めている。	2
日常生活支援住居施設の生活支援提供責任者を務められるよう、職員が研修を受講する	人材育成研修の受講者数	2	2023 年 3 月	1 名（2022.9.30 時点） ・内部研修：本事業で新設した日住（てらっせ東勝山）や既存の日住（愛子ハウス）での業務への従事や、おおむね 1 か月に 1 回程度外部講師を招いて実施（障害や自殺に関すること、支援技術等について）。	2

				・外部研修：令和 3 年度日常生活支援住居施設管理者等資質向上研修（1 名修了）。 ※年度ごとに 1 名の養成を予定していた。令和 4 年度も別の職員が研修受講予定。	
新しく開設した日常生活支援住居施設において、収益を得る	入所者数（稼働室数）	平均 13 以上	2023 年 3 月	2022 年 2 月から 9 月までの 8 か月の平均 8.5 名 2022 年 6 月に一時的に入所者のうちの重点的要支援者の割合が 50%以上となったので令和 4 年度は 6 月以降は支援体制加算と夜間体制加算が算定できるようになった。	2

＊進捗状況：1 計画より進んでいる 、2 計画どおり進んでいる 、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
1.達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 ☑変更なし　☐短期アウトカムの内容　☐短期アウトカムの表現　☐短期アウトカムの指標　☐アウトカムの目標値
3.（任意）活動に関する報告

③ 広報に関する報告

1.　シンボルマークの使用状況
☑自団体のウェブサイトで表示している　　□広報制作物に表示している □報告書に表示している　□イベント実施時に表示している　☑その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：購入備品にステッカーを貼付
2.　広報
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等） 2.広報制作物等 入所希望者や福祉事務所向けに日住を説明する A4 サイズ 2 つ折りのパンフレットを準備している。 3.報告書等 4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

添付資料

活動の写真（画像データは 1 枚 2 MG 以下、3～4 枚程度）